放射線生物学 No.4 組織・臓器レベルの影響

第	53	П	(2008	年)

問 12 30 Gy の X 線を被ばくした組織と,	その組織に生じるとされている障害に関する次の組合せのうち、	īF
しいものはどれか。		11-

- A 肝臓 脂肪肝 B 甲状腺 - 機能亢進症 C 皮膚
- D 大腸 穿孔 E 脊椎神経 麻痺
- 1 ABCのみ 2 ABEのみ 3 ADEのみ 4 BCDのみ (5) CDE OA

問13 4 Gyの X線を全身に均等被ばくした場合の末梢血の変化に関する次の記述のうち,正しいものの組合 せはどれか。

- A 血小板は赤血球より早期に減少する。
- B リンパ球数の減少は被ばく後4時間以内に起こる。
- C 好中球数は一過性に増加する。
- D 赤血球数は被ばく後1週間前後で最低値を示す。
- ① ABCのみ 2 ABDのみ 3 ACDのみ 4 BCDのみ 5 ABCDすべて

問20 γ線急性被ばくの場合にみられる次の障害のうち、しきい線量が2 Gy よりも大きいものの組合せはど れか。

- A 脱毛 B 放射線肺炎 C 男性の永久不妊 D 女性の永久不妊
 - 1 ABCのみ 2 ABDのみ 3 ACDのみ 4 BCDのみ 5 ABCD すべて

間 25 放射線による白内障に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- A しきい値が認められる。
- B 進行した症例でも他の原因で誘発された白内障と区別できる。
- C 線質による違いは認められない。
- D 被ばく線量によらず潜伏期間は一定である。
- E 水晶体上皮細胞の障害による。
 - 2) ALE 3 BLC 4 CLD 5 DLE